



きれいな川を守るため

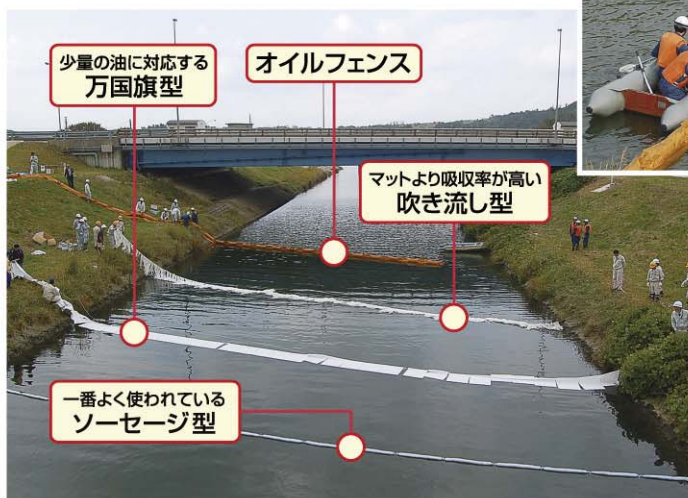
水質事故対策訓練 を行いました。

平成21年10月27日、鳥取市秋里の袋川において水質事故対策訓練を実施しました。この訓練は油の流出事故を想定し迅速かつ的確に油の回収を行えるよう関係機関が連携して毎年実施して

います。訓練手順はまずオイルフェンスを対岸に渡し油をせき止め、下流へ広がるのを防ぎます。その後、吸着マットを設置し流出物を回収します。また事故処理現場の状況（川幅が広いなど）によってボートを使うこともあるので、もしもの事態に備えて万全の対策ができるよう実践さながらの訓練を行いました。



国土交通省、鳥取県、鳥取県東部広域行政管理局組合消防局、鳥取市、八頭町、若桜町、智頭町などの総勢約50名が参加しました。



少量の油に対応する
万国旗型

オイルフェンス

マットより吸収率が高い
吹き流し型

一番よく使われている
ソーセージ型

オイルフェンスは、色々な種類があり油の量で使い分けます。



廃油などを川に
捨てないでください!!

注意!

千代川水系において油や化学薬品などの流出による水質事故が多発しています。これからの季節、家庭からの灯油の流出であっても大きな事故につながる場合があります。前年の残灯油、廃油などは排水溝などに流さないよう適切な処理をお願いします。

●川に多量の油や魚が死んでいたらご連絡ください。

千代川水系水質汚濁防止連絡協議会事務局
国土交通省 鳥取河川国道事務所 占用調整課
☎0857-22-8435

地図を使った



防災訓練を紹介します!!

災害図上訓練DIG(ディグ)とは?

Disaster(災害)、Imagination(想像)Game(ゲーム)の頭文字を取って名付けられた防災訓練プログラムです。英語のdig(動詞)には、「掘り起こす、探求する、理解する」という意味があり、「防災意識を掘り起こす」「地域を探求する」「災害を理解する」という意味を重ねて名付けられています。

大規模地震発生を想定して、各関係防災機関の防災上の問題点や、共有すべき情報の把握、伝達系統を再確認するため、地震防災訓練を実施するものです。訓練方法は、地図上に危険箇所や避難経路などを書き込み、具体的な被災状況の想定及び対応策を確認していく「DIG」方式というものです。この訓練を通じて、各機関の連携を強化し、今後の災害対応を迅速かつ的確なものとしていきます。

千代川の姿を願って!

千代川では、昔から鮎漁が盛んに行われており、千代川漁業協同組合の取り組みとして、鮎の産卵場整備が進められています。この取り組みに対して鳥取河川国道事務所でも9月28日に因幡大橋付近で、鮎の産卵床の保全を図るため川床の整正を行いました。

《ブルドーザーによる川床整正》

ヒヤ~!!
ボクらの千代川には
元気なアユが
いっぱいいるね。



河川改修工事に伴う 通行規制についてのお知らせ



千代川河川改修工事の実施のため、下記箇所において片側交互通行などの規制を行います。ご迷惑をお掛けしますがご理解とご協力をお願いします。

袋河原箇所

- ◆規制箇所 / 主要地方道郡家鹿野気高線（鳥取市河原町袋原）
- ◆規制期間 / 実施中～平成22年3月30日（火）予定
- ◆規制内容 / 路肩規制 ※うち1ヶ月程度は片側交互通行規制（終日）を実施

渡一木箇所

- ◆規制箇所 / 一般県道鷹狩・渡一木線（鳥取市河原町渡一木）
- ◆規制期間 / 実施中～平成22年3月30日（火）予定
※平成22年1月以降、規制区間を約300m用瀬方面へ延伸する予定です。
- ◆規制内容 / 片側交互通行規制（終日）

みなさん
通行規制、
お気をつけ
ください。



かっぱ通信

事務局
たより

今回、ご紹介した水質事故対策訓練。もし水質事故が発生した場合、処理が早ければ早いほど被害は最小限に食い止められます。事故発生後、1時間以内に連絡をもらうのがベストとのことですが、現状では半日ほど経過したものが多くそうです。綺麗な川をこれからも守るため、事故を“起したら”“発見したら”至急ご連絡をお願いします。

（発行・編集）

〒680-0803 鳥取市田園町4丁目400番地

千代川流域圏会議事務局

国土交通省中国地方整備局 鳥取河川国道事務所 河川管理課

TEL0857-22-8435 FAX0857-29-1859